

2026年度入学生の履修モデル

理学部基礎理学科／数学科教員免許

科目群	系列	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
基盤教育科目	フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 ◎初修外国語1 ●基盤英語 日本国憲法 健康の科学 データを読みとく 社会を読みとくA	2	2	キャリアデザイン2	1	キャリアデザイン3	1	キャリアデザイン4	1
		1	1	英語コミュニケーション	2				
		2	2	生涯スポーツ	1				
		2	2						
		2	2						
		2	2						
		2	2						
		2	2						
		2	2						
		2	2						
教職関連科目より単位移行 (上限に含めない)						14			
基盤教育科目から34単位以上を取得する。 外国語系教育科目は、6単位以上取得する。 外国語系教育科目で、◎は必須、●は選択必須である。 詳細は学生便覧を参照すること。									
基盤教育科目 履修単位数		15		4		1		1	

科目群	系列	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	
専門教育科目	基礎科目	情報リテラシー	2	数学要論Ⅰ	2					
		情報リテラシーⅡ	2	数学要論Ⅱ	2					
		基礎解析演習	0	計算機数学	2					
		微分積分学Ⅰ	2	線形代数学Ⅲ	2					
		微分積分学Ⅱ	2	数学要論Ⅲ	2					
		線形代数学Ⅰ	2	基礎化学Ⅱ						
		線形代数学Ⅱ	2	電気磁気学Ⅰ						
		教育基礎論	2	分析化学						
		学習・発達論	2	有機化学Ⅰ						
		基礎物理学Ⅰ		地質学						
		基礎物理学Ⅱ		化学実験						
		物理学実験		生物学実験						
		基礎化学Ⅰ		地学実験						
		生命科学Ⅰ		上記8科目の中から2科目選択	4					
		生命科学Ⅱ								
		地球科学Ⅰ								
		地球科学Ⅱ		教職関連科目より単位移行 (上限に含めない)	4					
		上記8科目の中から2科目選択	4							
		専門科目				解析学Ⅰ	2	数学探求ゼミナール	2	
					代数学Ⅰ	2	コンピューターとプレゼンテーション	2		
					確率・統計Ⅰ	2	解析学Ⅱ	2		
					確率・統計Ⅱ	2	代数学Ⅱ	2		
					数学要論Ⅲ	2	幾何学Ⅰ	2		
					ネットワークとインターネット	2	幾何学Ⅱ	2		
					情報社会と情報倫理	2	解析学統論Ⅰ			
							解析学統論Ⅱ			
							解析学統論Ⅲ			
						代数学Ⅲ				
					幾何学Ⅲ					
					上記8科目の中から2科目選択	4				
理数系教員養成プログラム				教職基礎演習	1	数学教材開発指導		教職のためのプレゼンテーション(集中)	2	
						教職のための文章表現法		教職実践演習(中・高)	2	
						教職のための数学Ⅱ				
						教職のための数学Ⅲ				
					上記4科目の中から2科目選択	4				
卒業研究								卒業研究Ⅰ	4	
								卒業研究Ⅱ	4	
教員養成プロジェクト関連科目		教職のための数学Ⅰ	2							
専門教育科目 履修単位数			20		29		20		12	
基盤・専門教育・教員養成プロジェクト科目 履修単位数			37		33		21		13	

基盤教育科目 取得単位数(指定された教職関連科目を含む)	35	34単位以上
基礎科目 取得単位数(教育法Ⅰ・Ⅱの8単位を含む)	38	36単位以上
専門科目 取得単位数	47	26単位以上
専門教育科目 取得単位数	85	80単位以上
総取得単位数	126	124単位以上

教職関連科目	教職論	2	数学教育法Ⅰ	2	数学教育法Ⅲ	2	教育実習Ⅰ	1
	教育課程論(集中)	2	数学教育法Ⅱ	2	数学教育法Ⅳ	2	教育実習Ⅱ	3
	教育相談の理論と方法	2	学校経営(集中)	2	道德教育の理論と方法	2		
			特別支援教育の基礎と方法	1	総合的な学習の時間の指導法(集中)	1		
			教育の方法と技術	2	特別活動の理論と方法	2		
			生徒・進路指導論	2	教育実習事前・事後指導(集中)	1		
			介護等体験の基礎と方法(集中)	1				
教職関連科目 履修単位数		6		12		10		4

履修単位数(上限49単位)	41	42	29	15
上限に含まれない単位数	2	3	2	2
合計履修単位数	43	45	31	17

* 卒業要件は124単位取得。数学科・情報科教員免許状を取得する者は指定された単位を修得するように専門教育科目を適宜選択する。

**緑字は教職課程で必修科目、赤字は数学科教員免許で必修科目である。

上限に含めない科目